

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和2年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	第4水辺公園 秋川ふれあいランド	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	令和 2年4月 1日から 令和 7年3月 31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	313	97	31.0%	
	延べ利用者数 (人)	10,000	2,639	26.4%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	—	—	—%
		自主事業 (回)	—	—	—%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	—	—	—%
		利用料金収入(売上) (円)	5,760,000	3,402,300	59.1%
		自主事業収入 (円)	—	—	—%
		その他の収入 (円)	1,440,000	923,500	64.1%
	収入計 (円) …①		7,200,000	4,325,800	60.1%
	支出	人件費 (円)	3,565,000	990,168	27.8%
		維持管理経費 (円)	768,000	346,048	45.1%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	—%
		その他の支出 (円)	2,785,000	396,909	14.3%
	支出計 (円) …②		7,118,000	1,733,125	24.3%
	収支 (①-②) (円) …③		82,000	2,592,675	3,161.8%
	諸経費 (本社運営費など) …④		—	—	—%
総収支 (③-④) (円)		82,000	2,592,675	3,161.8%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 コロナ禍で休園するとともに、昨年の台風被害による東京都の護岸工事等により、今期の開園は6月からになってしまった。また、7月及び9月に発生した大雨等の影響で河川が増水したため、河川敷が使用不能となり、その都度休園したことにより、開園日数と利用者数は激減した。</p>	<p>【事業の実施状況について】 新型コロナウイルス及び自然災害の影響により事業が計画どおりに実施できなかった。 開園日数は事業計画の60%程度にとどまった。</p>	<p>【収支状況について】 収入は、前年同期と比べて減少したが、8月は前年同月を上回る売上があった。支出は、休園期間が長かったこともあり減少した。その他経費において、炭薪等の仕入については一括仕入れにより年度末清算としたため、前期経費は未計上である。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 新型コロナウイルス及び東京都が実施した護岸工事等の影響により、事業計画どおりの開園日数・利用者数にならなかったことはやむを得ないと思う。</p>	<p>【事業の実施状況について】 新型コロナウイルス及び東京都が実施した護岸工事等の影響があったが、その後は適切に事業が実施された。</p>	<p>【収支状況について】 新型コロナウイルス感染拡大や台風被害の影響を受けながらも、経費を削減し、収支のバランスを保つことに努めたことは評価できる。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	日報、月報、利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書、団体リスト	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	4人 人員配置計画、実地、出勤簿	4人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数0回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>コロナ禍で休園するとともに、昨年の台風被害による東京都が実施した護岸工事等により、今期の開園は6月からになってしまった。さらに、9月の台風の影響で河川が増水したため、河川敷が使用不能となり臨時休園した。また、GWに営業ができなかったことで、収入が激減した。</p> <p>8月は、コロナ禍による移動制限などの影響や気温の高い日が続いたため、前年同月比の2倍近くの利用者数となった。また、9月は台風等の影響により、延べ10日間の臨時休園や利用区域の縮小を行ったことから、前年同期に対して売上が減少した。さらに、9月6日の集中豪雨では、河川増水時に常設テントの7張り全てが濁流にのまれて破損し、すべて廃棄処分となった。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、常設テントの設置位置を離したり、お客様に対して、車両の入場制限や受付でマスク着用依頼、ビニールによる遮蔽板の設置などを行い、飛沫防止や3密を避ける対策を講じた。従業員に対しては、就業前の検温、頻繁な手洗い洗浄、マスク着用を徹底し、営業を行った。</p> <p>また、水難事故防止対策として、浮き輪、ライフジャケットなどの救護品を準備するとともに、注意喚起の看板や危険箇所進入禁止のカラーコーンを設置した。さらに、利用者にチラシを配布するとともに、放送設備を活用した注意喚起の園内放送を頻繁に行った。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>新型コロナウイルス感染拡大や東京都が実施した護岸工事の影響により営業再開が遅れる中、大きなトラブルも無く、安全に管理したことについて評価する。</p> <p>また、7月及び9月には大雨による被害を受けながらも開園に向けて善処したと考える。</p> <p>8月には、Go To トラベル事業で東京都が除外されたことに伴い、例年以上の利用者が来園したことから、施設を利用していただく良い機会となったと捉え、リピーター確保に繋がることを期待する。</p> <p>引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止及び事故防止対策を徹底し、安全に管理してもらいたい。</p>